



よしみ社協だより

第57号

平成23年11月1日発行

編集・発行 社会福祉法人吉見町社会福祉協議会 吉見町大字下細谷1216番地1 (吉見町福祉会館内) ☎54-5228



少しでも力になりたいくて

東日本大震災の
被災地でボランティア活動
をおこなってきました!

この広報誌は共同募金会の配分金を受けて発行しています。

東日本大震災・災害ボランティアバスパック運行 吉見町発～岩手県・陸前高田市へ

去る9月23日(金)、吉見町社会福祉協議会と吉見町では、岩手県陸前高田市へ「災害ボランティアバスパック」を運行しました。

台風15号の影響を心配しながら、参加者20名により被災地の復旧・復興支援ボランティア活動を行いました。

当日、陸前高田市災害ボランティアセンターでの活動ボランティア数は合計で約1000人とのこと。

吉見町では、東日本大震災により自宅が全壊となった熊谷さくのさん(83歳)の自宅敷地内の草刈り、小さなガレキ・ゴミを収集し、仕分け、運搬を行いました。

熊谷さんは仮設住宅から歩いて活動場所まで来て、笑顔で迎えてくださいました。活動終了後ボランティアの皆さんと握手され、何度も「ありがとうございました」とお言葉をいただき、少しでもお役にたてたかな…という気持ちになりました。

ボランティア活動では、被災地での支援も一つですが義援金や支援物資など様々な活動があります。今後も引き続き被災地への支援にご協力をお願いします！

日 時	行 程
9月22日(木) 22:10	吉見町社協出発
9月23日(金) 6:15	陸前高田市災害ボランティアセンター到着
8:15	活動内容の説明
9:30	ボランティア活動開始
12:00	昼食
14:00	活動終了・報告
14:40	陸前高田市災害ボランティアセンター出発
23:50	吉見町社協到着



吉見町大字久保田にお住まいの、山本房子さん(写真上・左)。山本さんは岩手県出身で「被災地を元気づけたい」と、お友達と共に、沢山の千羽鶴と千両箱を作りました。今回はその一部をお預かりし、その想いを陸前高田市へ届けてきました。陸前高田市災害ボランティアセンターの方にも、大変喜んでいただきました！



活動の様子

町から草刈り機を持参しました。作業が予定より早く進み、熊谷さんに大変喜んでいただきました！



必要な物などを確認しながら、一つずつ丁寧に仕分け、片付けました。



皆の力で綺麗になりました



熊谷さん(中央)とボランティアの皆さん

参加されたボランティアの声 (アンケートより)

震災から半年たった今でも残る地震や津波の爪痕の強烈さ、被災地で暮らす方達の悲しみを身をもって感じ、胸が熱くなりました。今回の私たちの活動が、少しでも被災された方のお役に立てたなら幸いです。

【20代 男性】

時間が限られていて、あつという間の活動でした。もっと出来ることはなかったかな、という気持ちが残り、被災地ボランティアが初めての私は、今回を第一歩にしたいと思いました。ありがとうございました。

【20代 女性】

一見、新たに開発が始まった更地と思える場所に散見する生々しい爪痕を残す建物や鉄クズと化してしまった自動車。自然の力の驚異無力な自分一日も早い復興をお祈りいたします。

【40代 男性】

83歳のおばあちゃんは、炎天下で作業する私たちに「汗をかかんでいいよ」と、繰り返し気遣っていました。心の交流、感謝の言葉、自宅近くから手を振り見送って下さるおばあちゃんに、元気で…とお別れしました。“今、自分にできる”このような体験の機会をいただき、ありがとうございました。

【60代 女性】

ボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました！

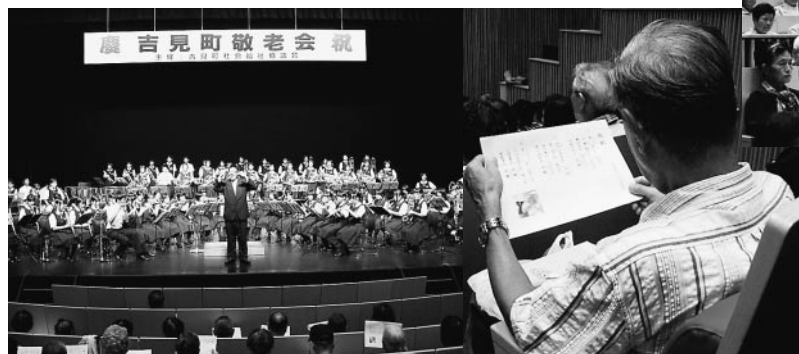
祝 第61回敬老会

平成23年 9月19日(月) フレサよしみ大ホール

第61回目を迎えた吉見町敬老会、フレサよしみ大ホールにて敬老の日に開催いたしました。

午前の部は東・北地区、午後の部は西・南地区の皆様にお越しいただきました。式典では祝辞、記念品の贈呈や小学生の敬老作文朗読などをいただき、後半は吉見中吹奏楽部の趣向をこらしたすばらしい演奏でお楽しみいただきました。

皆様の元気なお姿を拝見すると、こちらも自然に元気をいただいたようになります。来年もまた、ぜひここで会えますよう、お待ちしております。



招待者数 75歳以上 2,218名、88歳(米寿) 80名、金婚 50組

彩の国ボランティア体験プログラム2011

体験報告

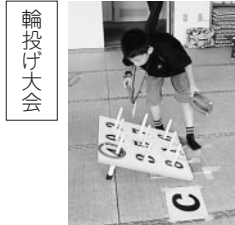
夏休み期間を利用し、今年は新メニュー『手作りおやつレク(常磐苑)』『輪投げ大会』『手話体験』を加え全9メニューを行いました。

小学生から一般の方まで、24名の参加がありました。今年は一人数メニュー参加するなど、積極的に活動する方が多くみられ、暑い中、笑顔で頑張りました。今後も、出来る範囲で継続して行きましょう。

来年もお待ちしております！



手作りおやつレク (常磐苑)



輪投げ大会



手話体験

手話講習会(入門編)を行いました!



一生懸命頑張りましたお疲れさまでした!



平成23年6月14日～9月20日までの期間、全15回にわたって手話講習会(入門編)を実施しました。講師に西澤先生を迎え、「バナナ」「ネコ」などの簡単な手話から始まり、最後は自己紹介が出来るまで上手になり、19名の受講生に修了証をお渡ししました。

修了後は、受講生の半分が吉見手話サークル「あゆみ」に加入しました。今後の活躍を期待しています。

東日本大震災義援金報告

(平成23年6月21日～10月14日、順不同、敬称略)

吉見町西地区区長会	8,000円
昭和42年度東一小卒業同窓生一同	31,651円
戸田秀男	5,000円
球友会ゴルフクラブ	20,000円
稲原政一	20,000円
吉見町復興支援実行委員会	113,416円
吉見町商工会青年部	7,731円
御所団地夏まつり実行委員会	11,517円
小林	12,334円
役場窓口	5,192円
荒川荘窓口	3,313円
社協窓口	100円

東日本大震災義援金の受付について
平成24年3月31日までに延長されました

歳末援護金のお知らせ

吉見町社会福祉協議会では、歳末たすけあい募金の配分を受けて、民生委員の協力を得て支援を必要とする世帯へ「歳末援護金」を配分します。

希望される方は、下記によりお申し込みください。

<配分対象世帯>

町内に居住し、生活困窮が著しく援助が必要と思われる世帯(生活保護世帯を除く)

<申し込み>

担当民生委員から「歳末援護申請書」を受け取り、必要事項を記入し11月11日(金)までに担当民生委員までご提出ください。

なお担当民生委員がわからない場合は、社協までお問い合わせください。

電話 54-5228

障がい者ふれあいの旅

吉見町にお住まいの在宅障がい児・者の方を対象に、日帰りツアーを企画しました。季節柄、フレッシュな「りんご狩り」を楽しみましょう！

ぜひご参加を。

日時 平成23年11月28日(月)午前9時社協出発

行き先 群馬県沼田市

対象者 在宅で暮らしている障がい者手帳保持者(介護者・家族同伴可)

定員 15名(先着順)

参加費 一人 500円(昼食代等)

申込み 11月10日(木)から受付開始

吉見町社会福祉協議会

電話 54-5228

赤い羽根募金 歳末たすけあい募金



10月から赤い羽根募金運動、及び歳末たすけあい募金運動を実施しています。赤い羽根募金は募金額の約半額、歳末たすけあい募金は全額、それぞれ吉見町社協に還元され、さまざまな事業に使わせていただいています。

すでに福祉委員(区長)様を通じて依頼させていただいております。

皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。



ご利用ください

心配ごと相談所

悩みごとなど、親身になって相談に応じます
毎月第2・4火曜日 午前10時～午後3時
(12月は13日、20日) 社会福祉協議会相談室

介護保険に関する事業

ケアプランの作成(居宅介護支援事業)や、ホームヘルパーが訪問しての介護(訪問介護事業)をします。お気軽にご相談ください。

老人福祉センター荒川荘

入浴、健康、仲間とのふれあい、カラオケ、さらに忘年会・新年会など、幅広くご利用いただけます。→荒川荘 54-4768へ

あんしんサポートねっと

高齢や障がいにより、金銭や書類の管理に不安のある方に有料で相談員が援助します。相談は無料です。